

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州塩尻「そば切り物語り」おいしいがいっぱい”秋の大収穫祭“
事業主体 (連絡先)	信州塩尻「そば切り物語り」実行委員会 (事務局：一般社団法人 塩尻市観光協会)
事業区分	⑥
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	7,045,043 円 (うち支援金：1,400,000 円)

事業内容

- 1 時期：平成28年10月22日(土)、23日(日)
- 2 場所：塩尻市宗賀(平出遺跡公園)
- 3 内容：「そば」「ワイン」「日本酒」「農産物直売」他
 - そばブース：信州ひすいそばをメインとしたそばの販売
 - ヌーボーピクニック：塩尻産ヌーボーワインの試飲等
 - 蕎麦前：塩尻産日本酒の試飲等
 - 飲食物販：地物を使用したモノの販売
 - 農産物ブース：塩尻産農産物等の販売
 - 各種体験：ネギ収穫体験、遺跡ブースでの勾玉作り体験・遺跡巡り、木育ブースで木と触れ合う体験、箸作り体験等



【当日の様子】

【目標・ねらい】

- ①市外・県外への情報発信強化
- ②地域産業の活性化

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①塩尻特産品を一堂に会した本イベントを周知するチラシの枚数や使用方法を再検討し、PRを強化した。当日約37%が市外から、約16%が県外からの来場だった。また、新たに実施した抽選会により、今後につながる来場者属性の分析が可能になった。
- ②本年度は地物を使用した飲食物販ブースおよび木育ブースを拡大。より来場者が楽しめるよう工夫し、来場者は昨年より微増。そばも含め売上等も6%増となった。また来場者に地元企業を知ってもらうことで、地域産業への一助となった。

※自己評価【B】

【理由】

来場者、出店者の売上が共に増となった。2日目の天候が悪かったものの、そば・ワインを求めて来場する方は多く、定着を実感。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

どの層に対してアプローチしていくのかターゲットを絞り、効果的なPR方法をとっていく。また、より多くの市内そば屋に参加してもらえるような方法を検討していき、本イベントのみで完結せず、他のそばイベントとも連携していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある